

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 福岡県
 本事業の担当部局名 福祉こども政策部子育て支援課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	子育て電話相談事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	令和8年4月1日		~	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)	2,427,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,427,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,427,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	2,427,000	0	0	0	2,427,000		
	対象経費支出予定額	2,427,000	0	0	0	2,427,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、有配偶率の低下とそれに伴う出生数や合計特殊出生率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出やライフデザイン支援を重点的に行うほか、子育て応援の気運醸成等を実施する。 令和5年度に実施した「県民意識調査」によると、「一生結婚するつもりはない」との回答は約2割で、大半の独身者が結婚を希望している。 未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかけ、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、ライフデザイン支援や出会い・結婚応援をさらに拡充する必要がある。</p> <p><本個別事業の位置付け> 男性の積極的な育児参加を応援するため、男性の心理士等の専門家による相談支援体制を整備することにより、男性の育児に関する不安や悩みによる心身の不調を防ぐ。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	パパのための子育て相談ダイヤルの運営	パパのための子育て相談ダイヤルを運営し、男性の公認心理師等が育児に関する不安や悩みの相談を受け付ける。 【委託内容】男性の公認心理師等による電話相談対応業務 【開設日時】月曜日 18時から21時					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・パパのための子育て相談ダイヤルの相談件数の低調。テレビ、ラジオ、県広報誌等を用いた広報、子育て応援宣言企業等へのメルマガ配信等で積極的な周知を行った。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率の上昇		%	1.26以上 (R11年)	1.22 (R6年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.22 (R6年)	
	婚姻件数		件	21,033 (R6年)	
	婚姻率			4.2 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	パパのための子育て相談ダイヤルの相談件数	件	32 (R8年度)	9 (R8年1月末時点)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	——	——
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	——	——
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	——	——
	④	パパ専用子育て相談修了時の満足度	%	90 (R8年度)	89 (R8年1月末時点)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
⑧					

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	福岡県	
2. 個票番号・個別事業名	⑫	子育て電話相談事業

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1			
2			
3			
4			
5			
計			0

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	
				対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1	委託料	<ul style="list-style-type: none"> チラシ・ポスターの印刷 デザイン費 111,000円×1×1.1=122,100円 ポスター印刷 53,000円×1×1.1=58,300円 郵送代 110円×1,500×1.1=181,500円 パパのための子育て相談ダイヤル 人件費 977,545円 事務費 810,240円 管理経費 89,389円 委託料(税込) (977,545円+810,240円+89,389円) × 1.1=2,064,891円 	2,427,000	2,427,000	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
計			2,427,000	2,427,000	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	0	0	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
総事業費	2,427,000	0	0	0	2,427,000	
対象経費支出予定額	2,427,000	0	0	0	2,427,000	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					0
2					
3					

※ 1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。